

科目コード	N223
授業科目名	成人看護学概論
授業科目名(英文)	Introduction to Adult Nursing
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学年	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2、看DP-1、看DP-3、看DP-4、看DP-5
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	柴田 弘子
授業の概要	成人期にある人の特徴と成人期特有の健康問題について論じることができるようになり、成人期にある人の健康レベルや生活に対応した看護実践に必要な基礎的知識と技術について説明できるようになる。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 成人期にある人の成長発達と生活の特徴を説明できる。 2. 成人期にある人特有の健康問題を説明できる。 3. 成人期にある人の健康の保持・増進、疾病予防の重要性を説明できる。 4. 成人期にある人の健康レベルとその生活に対応した看護を説明できる。 5. 成人期にある人の健康を支えるために必要な概念や理論を説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	課題レポート(30%)、中間試験(30%)、期末試験(40%)を総合的に判定し、60点以上を合格とする。
教科書	小松浩子他「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学総論 成人看護学①」第15版(医学書院) ISBN 978-4-260-03173-8
参考書	安酸史子他「ナーシング・グラフィカ 成人看護学① 成人看護学概論」第5版(メディカ出版) ISBN 978-4-8404-7528-0
その他	「看護師国家試験受験に必要な科目」で、看護全般に共通した基盤に関する科目である。成人保健の領域も含まれており、学ぶ内容が多いため、予習と復習が重要である。

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.4.5	火	II	成人の生活	講義	柴田 弘子		
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
2	R4.4.12	火	II	成人の生活と健康 (1)	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
3	R4.4.19	火	II	成人の生活と健康 (2)	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
4	R4.4.26	火	II	成人への看護アプローチの基本 (1)	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
5	R4.5.10	火	II	成人への看護アプローチの基本 (2)	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
6	R4.5.17	火	II	ヘルスプロモーションと看護	講義・グループワーク	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
7	R4.5.24	火	II	健康をおびやかす要因と看護	講義・グループワーク	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
8	R4.5.31	火	II	健康生活の急激な破綻から回復を促す看護	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
9	R4.6.7	火	II	慢性病との共存を支える看護	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
10	R4.6.14	火	II	障害のある人の生活とリハビリテーション	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
11	R4.6.21	火	II	人生の最期のときを支える看護	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
12	R4.6.28	火	II	学習者である患者への看護技術	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
13	R4.7.5	火	II	治療過程にある患者への看護技術	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
14	R4.7.12	火	II	症状マネジメントにおける看護技術	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				
15	R4.7.19	火	II	療養の場を移行する人々への看護技術	講義	柴田 弘子		前回の「学習の振り返り」を持参すること
				予習 テキストの該当部分を読んでおく				